

○被爆建造物等関係資料リスト

No	資料名	編著者名	出版者	出版年	請求記号	備考
★全般						
1	『ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド 1 広島平和記念資料館と戦跡めぐり』	佐藤広基／イラスト・文, 本地桃子／イラスト・文	汐文社	2004	H264/サヒ104	児童資料
	⇒平和公園慰霊碑他, 被爆建造物, 被爆樹木・橋などについて, イラストや写真でわかりやすく紹介。					
2	『ヒロシマを歩いてみよう—原爆と戦争のあしあとをたずねて—』	生協ひろしま碑めぐりガイド／編	生協ひろしま	1999	H264.1/セイキ99	
	⇒「袋町・本通り地域」「基町・本川地域」「広島城地域」「白島地域」など広島市内を13の地域に分けて, 被爆建造物や碑, 旧軍事施設など原爆や戦争の跡を写真入りで紹介。1地域1枚の資料になっている。					
3	『ヒロシマを世界に—図録 広島平和記念資料館—』	広島平和記念資料館／編集	広島平和記念資料館	1999	H264.1/エイ799	
	⇒広島平和記念資料館の展示を, 写真を中心に再構成して解説したもの。被爆建物の保存と継承に関する記述(p.110~111)もある。付録に「被爆建造物・樹木ガイドマップ」「広島平和記念公園・周辺ガイドマップ」あり。					
4	『平和記念公園案内テキスト—日・英—』		平和のためのヒロシマ 通訳者グループ	1999	H319.1/エイ799	
	⇒平和記念公園内の案内ガイドをするための解説を示したテキスト。日英対訳となっている。公園周辺の原爆遺跡や慰霊碑等についての解説が参考になる。					
5	『広島修学旅行ハンドブック—学び・調べ・考えよう—』	平和・国際教育研究会／編	平和文化	1999	H371/モリ99	児童資料
	⇒「碑めぐりガイド」(p.21~30), 「原爆遺跡ガイド」(p.31~41)を収録。原爆ドームの模型づくりに関するコラム(p.42~44)も掲載されている。					
6	『広島レンガ建築探訪記: 明治の建築遺産』		呉レンガ建造物研究会	1998	H52/クレ98	
	⇒レンガ建築に関する資料だが, 広島県物産陳列館(原爆ドーム)他, 軍事施設に関する記述も含まれる。					
7	『広島県の近代化遺産』	広島県教育委員会事務局管理 部文化課／編集	広島県教育委員会	1998	H52/ケキヨ98	
	⇒江戸時代末期から第二次世界大戦終結時に県内で造られた近代建築について総合的に調査したもの。被爆建築物についても含まれる。					
8	『ヒロシマ散歩—原爆遺跡・戦跡をたずねて—』	植野浩／著	汐文社	1997	H291.1/ウエヒ97	
	⇒広島市内の被爆建造物や戦跡を地域ごとに写真と解説で紹介。					
9	『ヒロシマは語る』	河野通宏／著	広島県原爆被害者団体協議会	1997	H319/コウミ97	
	⇒「ヒロシマめぐり」(p.31~67)では, 平和記念公園周辺の慰霊碑や施設, 原爆遺跡, 被爆樹木を紹介。					
10	『ヒロシマの被爆建造物は語る—未来への記録 被爆50周年—』	被爆建造物調査研究会／編集	広島平和記念資料館	1996	H264.1/ヒハク96	
	⇒第1部「図説編」では 広島市の被爆建造物(建物, 橋, 樹木, その他)について, 各建造物ごとに, 建設時から被爆時, 復興期から現在に至るまでを写真を中心に紹介。第2部「概説編」では, 被爆建造物をめぐる諸問題について考察している。第3部「資料編」では, 年表や, 参考文献, 被爆建造物一覧表などを付す。また, 被爆建造物の「保存の意義」や「保存・継承の歩み」についての記述もある。					
11	『ガイドブックヒロシマ—被爆の跡を歩く—』	原爆遺跡保存運動懇談会／編	新日本出版社	1996	H291.1/ケンハ96	児童資料
	⇒原爆遺跡や, 原爆にまつわる詩碑, 供養塔などについての説明がコンパクトにまとめられたガイドブック。					
12	『ヒロシマ・モニュメントⅡ』	土田ヒロミ／著	冬青社	1995	H264.1/ツチヒ95	
	⇒原爆遺跡について1979~83年に写真撮影したその後, 1989~94年に定点観測の手法で撮影記録された写真集。					

No	資料名	編著者名	出版者	出版年	請求記号	備考
13	『ヒロシマ・ナガサキへの旅—原爆の碑と遺跡が語る—』 ⇒主に原爆にまつわる慰霊碑, 詩碑, 供養塔などを紹介。	水田九八二郎／著	中央公論社	1993	H291/ミスク93	
14	『原爆遺跡軍都広島案内ハンドブック写真集』 ⇒被爆建造物, 遺跡, 樹木, 橋, 慰霊碑, 旧軍事施設など網羅的に掲載。		ヒロシマの今から過去 を見て回る会	1993	H291.1/ヒロシ93	
15	『被爆建造物をたずねて—平和学習のしおり—』 ⇒主な被爆建造物を15項目選び, 写真や図, 当時の様子の証言を交えて解説してある。	広島平和教育研究所, 広島県 原爆被爆教職員の会／編	広島平和教育研究所 出版部	1991	H264.1/ヘイワ91	児童資料
16	『中国地方の西洋館』 ⇒中国地方の近代西洋建築を紹介している。広島県(p.50～100)の項目には, 一部被爆建造物が掲載されている。	白石直典／著	中国新聞社	1991	H52/シラナ91	
17	『被爆45年広島の声なき証言者たち:写真集』 ⇒被爆建造物, 樹木, 橋, 社寺, 旧軍事施設など, 今も残る原爆の跡を記録した写真集。	福島明博／著	日本機関紙出版センター	1990	H264.1/フクア90	
18	『ヒロシマの声を聞こう—原爆の碑と遺跡が語るもの—』 ⇒原爆にまつわる碑, 樹木, 建造物などを紹介。	「原爆碑・遺跡案内」編集委員会／編		1990	H319/ケンハ90	
19	『広島の被爆建造物—被爆45周年調査報告書—』 ⇒被爆建物の歴史や特徴を詳細にまとめた資料。原爆ドーム保存運動の経緯や, 現存被爆建物の考察などの論考もある。		被爆建造物を考える会	1990	H52.1/ヒハク90	
20	『広島市の文化財 第43集 広島市近世近代建築物調査報告』 ⇒近世, 近代建築物についての調査報告書。一部被爆建築が含まれている。	広島市教育委員会社会教育 部管理課／編		1989	H70.1/シキヨ2/43	
21	『ドキュメンタリー原爆遺跡—ヒロシマの子の爆心地レポート—』 ⇒広島の高校生と教師により, 当時の原爆遺跡・遺物(被爆樹木, 建造物, 橋, 社寺, 旧軍事施設)の現状について写真や文章で記録したもの。	広島高校生平和ゼミナール／〔ほか〕 編, 山田梅雄, 萱野勝美／写真	平和文化	1988	H319/コウコ88	
22	『原爆瓦は語りつづける—原爆犠牲ヒロシマの碑建設の記録—』 ⇒「原爆遺跡案内」(p.159～165)に建物, 樹木, 橋, 慰霊碑等の一覧を掲載。	原爆犠牲ヒロシマの碑建設委員会／編	広島平和教育研究所出版部	1983	H319/ケンハ83	
23	『原爆と広島大学—「生死の火」学術篇—』 ⇒第1章第3節「植物学分野」同章第5節「建築学分野」でそれぞれの分野における原爆の影響について論述。	広島大学原爆死没者慰霊行 事委員会／編集	広島大学原爆死没者 慰霊行事委員会	1977	H49/H7312-7	
24	『原爆被災資料総目録 第1集』 ⇒原爆慰霊碑, 原爆遺跡などについて, 名称, 所在地等を記した目録。	原爆被災資料広島研究会／編		1969	H02/G34/1	
25	『広島市内原爆遺跡調査—昭和43年7月4日調—』(原爆被災 資料広島研究会シリーズ) ⇒原爆遺跡について位置, 名称, 爆心地からの距離などを記した一覧表。		原爆被災資料広島研 究会	[1968]	H26.1/G344	
26	『平和記念都市広島の姿』 ⇒被爆から6年後, 広島県が発行したもの。人的被害をはじめ, 学校, 橋梁, 交通機関や主だった建物・名所の被害状況を写真を付して報告している。	広島県／編		1951	H35.1/H73	

No	資料名	編著者名	出版者	出版年	請求記号	備考
★原爆ドーム（広島県産業奨励館）						
27	『原爆ドーム—ユネスコ世界遺産 広島平和記念碑—』	〔広島ユネスコ協会／編〕	広島ユネスコ協会	[2004]	H319/ユネス104	
28	『厳島神社・原爆ドーム』（週刊日本遺産 No.13）		朝日新聞社	2003	H70/イツク103	
29	『原爆ドーム物語』	平田敏夫／監督	ワイズ	[2000]	VT-3501/H	ビデオテープ
30	『原爆ドーム』（朝日文庫）	朝日新聞広島支局／著	朝日新聞社	1998	H319/アサヒ98	
31	『原爆ドーム世界遺産化への道—次代へのメッセージ—』	「原爆ドーム世界遺産化への道」編集委員会／編・著	原爆ドームの世界遺産化をすすめる会	1997	H319/ケンハ97	
32	『原爆ドーム世界遺産登録記録誌』	広島市市民局平和推進室／編集	広島市市民局平和推進室	1997	H319/シミ97	
⇒世界遺産への取り組みの他、原爆ドームの歴史、保存工事・保存調査、図面など、建築的な観点からもまとめた資料。						
33	『ユネスコ世界遺産原爆ドーム—21世紀への証人—』	中国新聞社／編	中国新聞社	1997	H319/チウ97	
34	『原爆ドームの世界遺産化実現広島県民集会』		原爆ドームの世界遺産化をすすめる会	1993	H319/ケンハ93	
35	『原爆ドーム物語』	汐文社編集部／編	汐文社	1990	H319/チウ90	
36	『平和への願いをこめて—原爆ドームに寄せられた手紙—』	広島平和文化センター／編	広島平和文化センター	1990	H319/エイ90	
37	『物産陳列館から原爆ドームへ—75年の歴史—』	広島市公文書館／〔編〕		1990	H52.1/シコウ90	
⇒原爆ドームの変遷や被災から保存活動の流れなどをまとめている。物産陳列館の設計図等の掲載あり。						
38	『ヒロシマ原爆参考資料集—原爆ドーム保存工事完成記念—』	朝日新聞社東京本社企画部、広島平和記念資料館／編		1968	H26/H737	
39	『ドームは呼びかける—原爆ドーム保存記念誌—』	広島市／編		1968	H52/D85	
40	『爆心地—原爆ドーム保存運動の中から—』	広島折鶴の会／〔編〕	広島折鶴の会	1967	H31/H7341	
41	『原爆ドーム』（写真集）19—			19—	H74/G34	

★平和記念公園レストハウス（燃料会館〔元大正屋呉服店〕）

42	『わたしは原爆ドームのともだちです。—元大正屋呉服店現レストハウス—』		広島まちたんけんクラブ	1996	H264.1/マチタ96	
----	-------------------------------------	--	-------------	------	--------------	--

★袋町小学校（袋町国民学校）

43	『ヒロシマー—壁に残された伝言』（集英社新書）	井上恭介／著	集英社	2003	H319/イ/キ103	
⇒建物全体に関する記述ではなく、壁面に残った伝言についての考察。						

No	資料名	編著者名	出版者	出版年	請求記号	備考
----	-----	------	-----	-----	------	----

★福屋百貨店

44	『福屋五十年史』	福屋社史編集委員会／編	福屋	1980	H67/F85-2	
45	『福屋四十年のあゆみ』	福屋株式会社／編		1969	H67/F85	

★旧軍事施設一般

46	『軍都ひろしま:旧軍事施設めぐり』	日本中国友好協会広島支部／編	日本中国友好協会広島県連合会	1990	H39.1/ニツホ90	
----	-------------------	----------------	----------------	------	-------------	--

★旧陸軍糧秣支廠

47	『近代の「兵食」と宇品陸軍糧秣支廠』	広島市郷土資料館／編集	広島市教育委員会	2003	H39.1/シキヨ103	
⇒兵食に関する記述が主。施設については、沿革、施設配置図、写真等あり。						
48	『広島市郷土資料館調査報告書 第14集 写真が明かす糧秣支廠の姿 糧秣支廠写真集』	広島市郷土資料館／編集	広島市教育委員会	1999	H38.1/シキヨ1/V.14	
⇒主に被爆前の缶詰工場内の様子等が写真で綴られている。被爆後の被害状況等についての記述はない。被爆前の「糧秣支廠略図」や「缶詰工場各室用途」図の掲載あり。						

★広島赤十字・原爆病院（広島赤十字病院）

49	『原爆病院 上巻』	石田定／著	石田定	2003	H49.1/イシサ103/1	
⇒被爆後の建物の被害状況を写した写真が数点掲載されている。						
50	『いのちの塔:広島赤十字・原爆病院への証言』	『いのちの塔』手記集編纂委員会／著・編集	中国新聞社	1992	H997/イノチ92	
⇒保存運動についての記述が一部あり。						

★被爆樹木

51	『語り継ぐ焼けイチョウ—東京大空襲、広島・長崎、そして神戸—』	唐沢孝一／著	北斗出版	2000	653.2/100カ	
⇒東京大空襲で被災した都内のイチョウの調査が主だが、被爆樹木の取材も一部あり。						
52	『歩いて見てほしいひろしま原爆の木たち—写真・マップ・証言—』	大川悦生／著	たかの書房	1995	H291.1/オオエ95	
⇒原爆の激しい熱線と爆風に耐えなお緑の芽を吹き続ける被爆樹木と、その生命力に励まされて、樹を守ろうと努めてきた人々を取材。						

No	資料名	編著者名	出版者	出版年	請求記号	備考
----	-----	------	-----	-----	------	----

★その他の資料

53	『石の記憶-ヒロシマ・ナガサキ-被爆資料に注がれた科学者の』 ⇒原爆の岩石に与える影響について研究した地質学者渡辺武男氏の遺した被爆試料(被爆の状況を伝える岩石や窯業素材標本)をまとめたもの。	田賀井篤平／編	東京大学総合研究博物館	2004	H55/タト104	
54	『テーマ性のあるまちづくり-瀬戸内圏と広島と世界と-』 ⇒「平和都市」として、原爆ドームや慰霊碑などの再整備について一部記述あり。	小林正典／著	コンベンションクリエイト	2004	H60/コハマ104	
55	『広島本通商店街のあゆみ』 ⇒「原爆投下による本通商店街の被害」(p.51～56),「原爆後の本通商店街の復興」(p.57～63)の掲載あり。	広島本通商店街振興組合／編	広島本通商店街振興組合	2000	H67.1/ホト100	
56	『考古学から見た地域文化-瀬戸内の歴史復元-』 ⇒川瀬正利著「原爆ドームと被爆建物群」(p.321～332)の掲載あり。	脇坂光彦, 小都隆／編	溪水社	1999	H20/ワキミ99	
57	『都市広島-都市デザイン50年の軌跡と新たな風景づくり-1945-1995&The Future』 ⇒「4 歴史に耐える風景」で「歴史的建築等の現代的な使い込み方」(p. 34～35),「歴史性の生かし方, 刻み方」(p. 36～37)などの論文で被爆建造物について触れられている。	広島都市デザイン研究会／編集	広島市都市計画局都市計画部都市デザイン室	1996	H51.1/シシ96	
56	『藝術研究 第9号』 ⇒石丸紀興著「戦後五十年の広島の景観変遷-被爆建物の景観を含めて-」(p.27～37)の掲載あり。	広島芸術学会／編	広島芸術学会	1996	H70/ケイシ1/V.9	
57	『中国地方建設局 原爆被災50周年追悼誌』 ⇒「産業奨励館の生い立ちとドームの保存」(p.24～26)の掲載あり。		中国建設弘済会	1995	H51/チュウ95	
58	『合衆国戦略爆撃調査団 広島に対する原子爆弾の効果 第1巻～第3巻』(全8冊) ⇒被爆による物的損害の状況についての詳細な調査報告。第1巻では、全般的な報告に加え、主に日本住宅の被害, 第2巻(4分冊)では、主に建物の被害, 第3巻(3分冊)では、主に橋梁等の被害についてそれぞれ報告している。	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／[編]	広島平和文化センター	1984～ 1989	H369/カツシ89/1 ～3-3	
60	『原爆市長-ヒロシマとともに二十年-』 ⇒「原爆ドーム」の永久保存に至る経緯について当時の市長が綴っている。(p.309～317)	濱井信三／著	朝日新聞社	1967	H31/H23	